

# 令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和 6年 2月26日

明星幼稚園

## 1. 本園の教育目標

※目に見えないものを大切にする教育

※本物をたくさん体験、経験させてあげる教育

※卒園時、子ども自身が「自分は、園生活の中でとても大切にされた」と思える教育

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

※健康的に過ごせるよう、自主的に生活をすすめていく

※身近な自然や環境にふれ、関心や好奇心を持つ

※友達といっしょに行事や遊びなど様々な経験をして、喜びや楽しさを感じていく

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

|   | 評価項目              | 評価 | 取り組み状況   |
|---|-------------------|----|--|
| 1 | より良い保育をする努力       | B  | 毎日のミーティングで教職員間の共通理解を図れるように一人ひとりの子どもについて事例を持ち寄り検討し幼児の発達の姿をとらえる機会としてきた。一人ひとりに丁寧に寄り添うことは実践できている。<br>丁寧なかかわりからさらに子どもがまん中になるような活動を計画し保育実践へとつなげていきたい。より良い保育に向けての準備や計画に時間をさけないのが課題。 |
| 2 | 子どもの目線で興味や関心をひく工夫 | C  | 子どもの「たのしい」を引き出すために、自由遊びの環境設定をしてみるが、遊びが続かなかったり、先生によって差が出たりした。<br>子ども達の興味あることをクラス活動に展開することができたり、逆に子どもの興味関心を引き出せるように導入を工夫できたところもあった。引き続きこうした保育を展開していきたい。                        |
| 3 | 研修・研究への取り組み       | B  | 毎日のミーティングの中で一人ひとりの子どもの育ちを全員で確認し、よりよい保育を模索している。<br>こどもをまん中にして考えた時に、それぞれの育ちを捉えて距離感を保ちながら、一人ひとりの子どもとかわる難しさを感じた。   |
| 4 | 健康・安全への配慮         | B  | 園での感染症状況を保護者へ発信する方法として、玄関にホワイトボードを設置し、その日の欠席状況等をお知らせした。保護者アンケートの声から、ホワイトボードの感染状況を帰りの園バスでもお知らせするようにした。<br>季節の感染症への対策を教員間で確認した。<br>行事等で園外へ行く場合危険予知の研修をし、教員間で危険な個所をシェアした。       |

|   |                  |   |  |
|---|------------------|---|--|
| 5 | 地域の人とのかかわり・子育て支援 | C | 散歩等の際積極的に挨拶をしたり、地域の商店やいろいろな所へ出かけた。<br>子育て支援の内容の見直しをして、子育て中の若いお母さんに響くプログラムになるように工夫をした。<br>公式ラインを作り情報を発信した<br>新しくチラシを作り直し、弘前市内の店舗や様々な所に置いていただいた。しかし、新規の勧誘にはあまり結びつかなかった。<br>保護者の方から好評なホームページのブログの更新を毎日できるように頑張っている。 |
|---|------------------|---|--|

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がない)

#### 4. 総合的な評価結果

| 評価 | 理由  |
|----|---|
| B  | 園内研修や日々のミーティングで、一人ひとりの子どもへの共通理解をすることはできている。園全体の視野を持って安全・健康面にも留意してきた。職員がみんな同じ方向を向いて子ども達のために日々努めている。<br>保護者からの声を受けて具体的に形にしていってことで、安心感にもつながっている。 |

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

#### 5. 今後取り組む課題

|   | 課題       | 具体的な取り組み方法  |
|---|----------|---|
| 1 | 保育内容の充実  | より良い保育のために、それぞれの職員が持つ課題を、自分なりに見直して保育の中で実践していく<br>早めに準備に取り掛かることができるように、中長期的な保育計画をたて見通しをもって保育していく |
| 2 | 子育て支援の充実 | 子育て支援のさらなる充実と、一時預かり・対象年齢等の情報発信の工夫   |

#### 6. 学校関係者評価委員会の意見

※保護者の皆様からのアンケート結果と教員の自己評価をもとに意見をいただきました

◎明星幼稚園の良さと一緒に1歳から子育て支援をしていることを知ってもらいたい。子育て支援に来ている保護者が園の雰囲気を知るために、園児も在園児の保護者も一緒にできる行事があるとよいのではないか、未就園児の家族も参加しやすい行事があると入園にも結び付くかもしれない。先生達の負担のないやり方で実現していけたらよいのではないか。

◎先生達は毎日ミーティングを重ねて、子ども達一人ひとりの事をとてもよく見ていることがわかるし、ミーティングに毎日時間をとっていることが素晴らしい。全ての先生が一人ひとりの子どものことをよくわかっているのが、担任を持っている先生であっても休みを取りやすいのではないか。それは大事なこと。

◎静と動が自然に身につけていることが良い。「ありがとう」「ごめんなさい」がきちんと言える子に育てることはとても大事なことです。それを丁寧に実践していることがよい。